

加地発電所（水力発電所）容量価値売却（発動指令電源）
の単価契約に係る仕様書

令和8年8月

鳥取県企業局

1 適用

本仕様書は、鳥取県企業局（以下「発注者」という。）の加地発電所の容量価値を特定卸供給事業者（以下「受注者」という。）を介して容量市場に売却するに当たり、その容量価値の契約単価を算定するために必要な事項を定める。

2 履行箇所

名 称	所在町	デジタル表示 の計量器	最大出力 (kW)	年間目標供給 電力量 (千kWh)	R11年度の 容量市場への 登録状況	型 式
加地発電所	若桜町	設置済	1,100	4,227	未登録	水路式

※水路式であり、流入水量を意図的に増加させることはできない。

3 履行期間

契約締結の日から令和12年3月31日まで
(支払期限は、別途協議するものとする。)

4 売却期間

令和11年4月1日から令和12年3月31日まで

5 接続電力系統

中国電力ネットワーク株式会社

6 留意事項

令和11年度の容量市場の約定単価は、令和7年度に実施された容量市場メインオークションにより既に決定しており、中国エリアにおいては12,388円/kW（税抜）である。

契約単価は、約定単価に発注者と受注者間の配分率、及び電力広域的運用推進機関が定めた調整係数（2029年度中国エリア：100%）を掛けて算定するものとする。

ただし、以下の事項に留意する。

(1) 発電機の停止期間

現在予定されている加地発電所の令和11年度の停止期間については、（別紙）停止期間内訳表を参照すること。

(2) 期待容量（システム登録時）の算定

容量市場システム登録時に必要となる発動指令電源の期待容量（システム登録時）の算定に当たっては、参考値として発注者が提供する令和7年4月から令和8年3月までの30分毎の数値を記載した、（別紙）発電実績を用いること。

(3) 実効性テスト及び発動指令時の対応

実効性テスト年度及び実需給年度において、電力広域的運営推進機関（OCCO）から指令があった際は、遅滞なく発注者に伝達するとともに、事前に伝達方法及び内容にかかるマニュアルを作成し、発注者に周知して理解を得ること。

また、実効性テスト実施時期や回数、及び目標とする期待容量（実効性テスト時）の目安について、事前に発注者と協議を行うこと。

(4) 供給力不足による損害の負担

発注者の故意又は重過失による場合を除き、容量市場への供給力提供に関する損害（実効性テスト1,000kW未達による市場退出ペナルティ及び実需給の契約容量未達による経済的ペナル

ティ請求)は、落札者が鳥取県に支払う報酬から減額することとする。ただし、その減額後の報酬が0円となった場合、乙は甲に対してそれ以上の損害負担等を求めることはない。

(5) 計測装置等の設置及び運用

受注者が電力量等の計測装置を設置し、運用する場合は、発注者と協議の上で行い、この場合における装置の設置及び運用に係る一切の費用は、受注者が負担すること。

(6) 発注者の報酬

発注者の報酬は、契約単価と、実効性テストによって決まる期待容量(実効性テスト時)によって以下のとおりとする。期待容量(システム登録時)ではないことに注意する。

- ・ 発注者の報酬(円) = 契約単価(円/kW) × 期待容量(実効性テスト時)(kW)
- ・ 契約単価(円/kW) = 約定単価(円/kW) × 配分率(%) × 調整係数(%)

(7) 契約保証金

契約単価×339.246kW(令和7年4月から令和8年3月までの発電実績から算出した予定期待容量)の100分の10(小数点以下切り上げ)とする。

7 入札後の流れ

令和8年11月頃：鳥取県、落札者間で加地発電所(水力発電所)容量価値売却(発動指令電源)の単価契約締結

令和9年度：実効性テスト実施

令和10年度：鳥取県、落札者間で加地発電所の容量市場(実需給年度2029年度)参加に関する合意書締結

8 その他

この仕様書に定めのない事項及び仕様書に関して嫌疑が生じたときは、その都度協議するものとする。